

BSMOW01シリーズ
BSMLW01シリーズ

取扱説明書

安全にお使いいただくために必ずお守りください



絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死にまたは、重症を負う危険が差し迫って生じる可能性が想定される内容を示しています。

危険

- 電池を取り扱うときは、次のことをお守りください。
 - 分解、改造、修理しない。
 - 電極の(+)と(−)を針金等の金属で接続しない。また、金属性のネックレスやヘアピン、カギ等と一緒に持ち運んだり、保管したりしない(接触し、ショートする危険性があります)。
 - 火の中に投入したり、100℃以上の高温の場所や水の中に放置しない。
 - 釘を刺したり、かなづちで叩いたり、踏みつけたりしない。
 - 以上のことを守らないと、液もれ・発熱、発火、破裂し、やけどやけがをする恐れがあります。
- 電池は乳幼児の手の届くところに置かないください。

電池を誤って飲み込めると、窒息や中毒を招く危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところで保管・使用するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。



絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の指示を守らないと、使用者が死にまたは重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

警告

- 電池を取り扱うときは、次のことをお守りください。
 - 電極の(+)と(−)を間違えて挿入しない。
 - 消耗しきった電池を入れたままにしない。使用済みの電池は、地方自治体の条例に従って正しく処分する。
 - 長期間使用しないときは、電池を取り出し、常温の乾燥した場所に保管する。以上のことを守らないと、液もれ・発熱、発火、破裂し、やけどやけがをする恐れがあります。
- 電池を使用・交換するときは、指定の電池を使用してください。指定以外の電池を使用すると、液漏れ・発熱・破裂し、やけど・けがをする恐れがあります。
- 電池内部の液がもれたときは、液に触れない。

やけどの恐れがあります。もし、液が皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。



この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

注意

- 本製品を次の場所に設置しないでください。感電・火災の原因になったり、製品に悪影響を与える場合があります。
 - 強い磁界・静電気・電動が発生するところ、平らでないところ、直射日光があたるところ、火気の周辺または熱気のあるところ、漏電・漏水の危険があるところ、油煙、湯気、湿気やホコリの多いところ。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。
- 異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社テクニカルサポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

マウスご使用時の注意

- センサー部分を汚したり、傷つけたりしないでください。
- ボタンが常に押されている状態や、マウス本体が常に動かされているような状態が長く続くと、電池の消耗が速くなりますので注意してください。
- カバン、袋などに入れて持ち歩くときは、電源をOFFにしてください。

光学式マウス(BSMOW01)ご使用時の注意

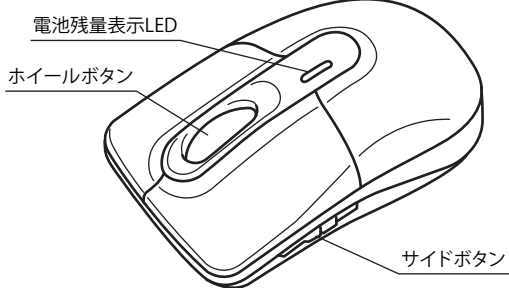
光学式読み取りセンサーの性質上、光沢のある面や透明な面、色柄の激しい場所では認識率が低下したり読み取れない場合がありますので、ご使用にならないでください。やむを得ずご使用になる場合は、マウスパッドなどをマウスの下に敷いてください。

レーザー式マウス(BSMLW01)ご使用時の注意

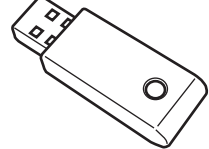
本製品は、不可視レーザーを使用しているため、目に障害をきたすことのないclass1該当品ですが、レーザー発光部分を直視することは避けてください。ガラスや鏡面などの上では正常に動作しない場合があります。

付属品がすべて揃っていることを確認します

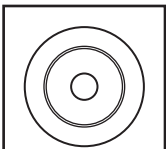
●マウス(本体) 1台



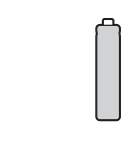
●レシーバ 1台



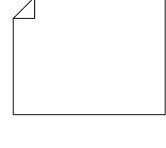
●ドライバCD(8cm) 1枚



●アルカリ単3乾電池 1本



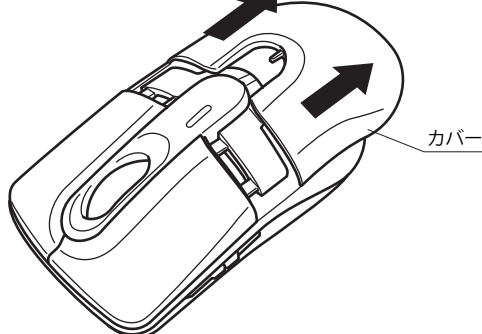
●取扱説明書(本書) 1枚



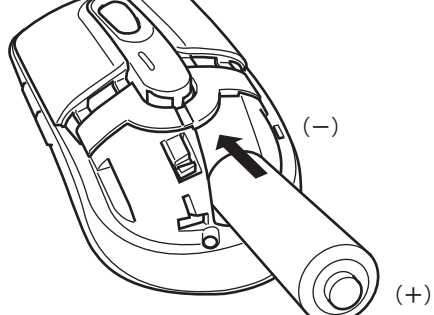
※動作確認用

マウスに電池を入れます

- マウス本体カバーを上から押さえるように、矢印の方向に開けます。



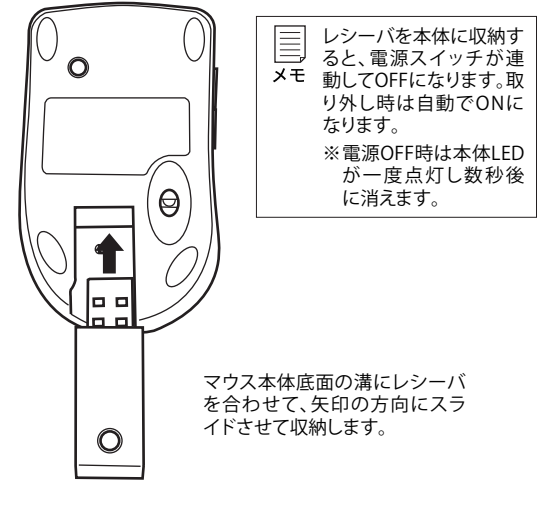
- 単3乾電池を挿入します。
※＋と－を絶対に間違えないでください。



- 本体カバーを閉じます。
- マウス本体裏面の電源スイッチ(右図参照)を「ON」にすると、マウスの電源が入ります。
※ ご使用時以外は「OFF」にすることで、電池の消耗を抑えることができます。

マウス本体にレシーバを収納できます

本製品を持ち運ぶときに便利のように、マウス本体にレシーバを収納することができます。



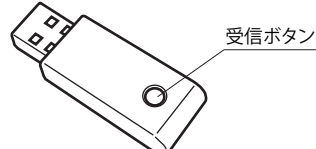
パソコンとの接続方法

本製品はパソコンのUSBポートにレシーバを接続することで、自動的にドライバがインストールされ使用が可能になります。

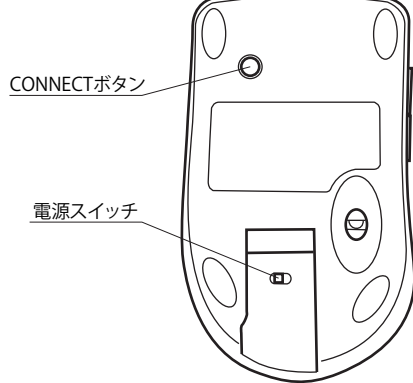
※ 横スクロール・ボタン割当て機能は付属のドライバCDからソフトウェアのインストールが必要です。

マウスとレシーバを交信させます

- パソコンのUSBポートに接続した状態でレシーバの受信ボタンを押してください。



- マウス裏面のCONNECTボタンを押してください。



レシーバとマウスを15cm程度に近づけて接続してください。画面のマウスポインタが正常に動けば、セットアップは完了です。

電波到達距離について

- 非磁性体(木の机など) ⇒ 約1.0m
 - 磁性体(鉄製の机など) ⇒ 約0.2m
- ※ 弊社テスト値につき、保証値ではありません。

裏面につづく

横スクロール・割当てボタンの設定

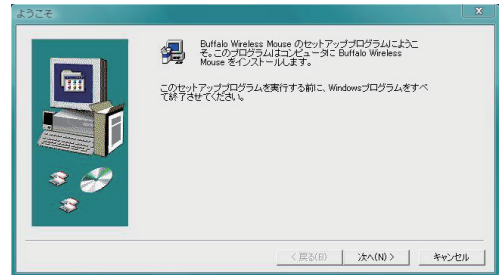
Windows Vista/XP/2000をお使いの場合は、付属のドライバCDからソフトウェアをインストールすると、横スクロールと割当てボタンが使用できるようになります。以下の手順でインストールしてください。



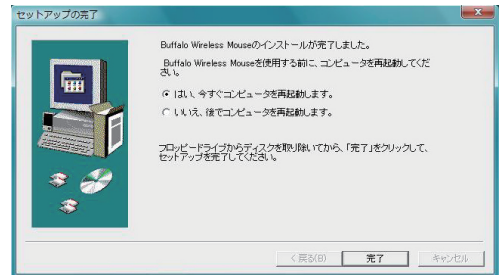
注意

- Windows Vistaをお使いの場合は、インストール中に「認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています」や「続行するにはあなたの許可が必要です」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、「[続行]」または「[続行]」をクリックして、インストールを続行してください。
- ユーティリティをインストールする前に、本製品のレシーバをパソコンに取り付けてください。また、ユーティリティをインストールする際、本製品以外のマウスをパソコンに接続しないでください。
- このマウス用ユーティリティをアップデートする際は、既に入っているこのマウス用ソフトウェアを、必ずアンインストールした後に行ってください。

- パソコンにドライバCDを入れます。
※ Windows Vistaをお使いの場合、CDをセットした際に「自動再生」画面が表示されることがあります。その場合は、「[Setup.exeの実行]」をクリックし、手順(2)へ進んでください。
- 自動的にInstall Shieldが起動し、以下の起動中のプログラムを終了させてから、「[次へ]」をクリックします。

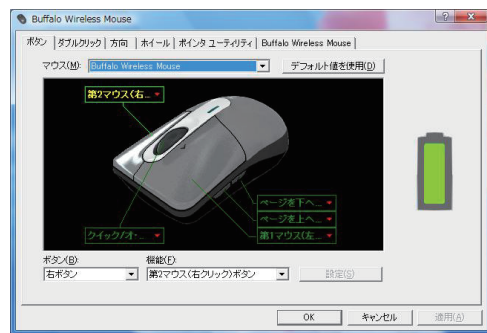


- [次へ(N)]をクリックします。
- 以下の画面が現れインストールが完了です。「完了」をクリックし、再起動したタスクトレイに本製品のマウスユーティリティが常駐します。

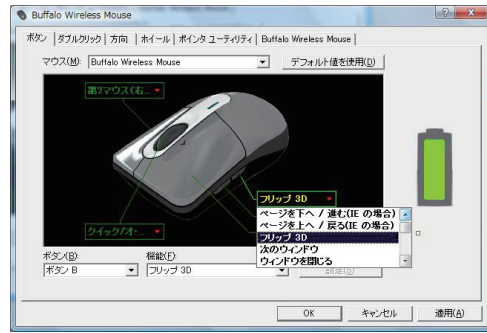


- マウスユーティリティを起動して、各種設定を行ってください。プログラムの起動は、以下の a) b) どちらかの方法で行えます。

- [スタート]－[(すべての) プログラム]－[Buffalo]－[Buffalo Wireless Mouse]の順にクリックします。
- タスクトレイのマウスユーティリティアイコンを右クリックし、「マウスのプロパティ」を開きます。



[ボタン]タブにて、各ボタンにお好みの機能を割当てることができます。



[フリップ3D]を割当てたボタンを押すと、フリップ3Dが起動し、スクロールで画面の切替が可能になります。



- フリップ3Dが使用可能なWindows Vista/パソコンのみ有効です。
- Windows Vista以外では[フリップ3D]は表示されません。

各種設定が終了したら[適用]ボタンをクリックし、[OK]ボタンをクリックしてプロパティを閉じてください。
Mac OS 10.5をお使いの場合は、ドライバのインストール不要で横スクロールが使用できます。

＜おことわり＞
アプリケーションによっては、OS標準のマウス設定(コントロールパネル)が優先され、本製品のユーティリティで行った設定が有効にならないことがあります。ご注意ください。

電池残量表示について

マウス本体電池残量表示LEDの表示方法	「マウスのプロパティ」での電池残量表示
a) 電池残量が十分な場合 ⇒ 電源入れた後に緑色LEDが5秒間点灯します。	
b) 電池残量が半分以下の場合 ⇒ 電源を入れた後に赤色LEDが5秒間点灯し、その後2秒間に1回点滅します。マウスを動かし続けるか、しばらく放置するとLEDが消えます。 ※マウスを再度動かすとLEDは点滅します。	
c) 電池残量が低下した場合 ⇒ 電源を入れた後に赤色LEDが5秒間点灯し、その後1秒間に1回点滅します。マウスを動かし続けるか、しばらく放置するとLEDが消えます。 ※マウスを再度動かすとLEDは点滅します。	

- 電池残量低下を表示した場合でも、しばらくは動作可能です。交換用電池の準備をお願いします。
- カーソルがマウスに反応しなくなったり、電源ON時にLEDが点灯しなくなった時は電池を交換してください。

アンインストール

アンインストールは以下の a) b) どちらかの方法で行えます。

- [スタート]－[(すべての) プログラム]－[Buffalo]－[Buffalo Wireless Mouse]－[Uninstall Buffalo Wireless Mouse]の順にクリックします。
画面の指示に従って、アンインストールを行います。
- コントロールパネルの[プログラムの追加と削除](Windows Vistaでは、[プログラムのアンインストール(プログラムと機能)])で行えます。
画面の指示に従って、アンインストールを行います。

お問い合わせ

お問い合わせについては、以下の欄にてご確認いただきますようお願いいたします。

マニュアル(印刷物、添付CD等)をご確認ください。

弊社ホームページにて最新FAQ情報、最新ドライバダウンロードをご確認ください。

ホームページ <http://buffalo-kokuyo.jp/>

上記で改善しない場合は、テクニカルサポートセンターへお問い合わせください。

電話でのお問い合わせ先

※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。

03-5365-3106

月～土(日・祭日、年末年始除く)
9:30～12:00/13:00～18:00

FAXでのお問い合わせ先

03-3375-2327

Webでのお問い合わせ先

<http://buffalo-kokuyo.jp/support/toiawase/>

- 製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。
- BUFFALOは、株式会社サトルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、®、®などのマークは記載していません。

株式会社 パッパロ・コクヨサプライ 初版発行 2008/8/8
BSMOW01シリーズ/BSMLW01シリーズ 取扱説明書 KMO0-0036-00